令和6年度プロスポーツキャンプ推進事業委託業務
仕様書

1. 委託目的

プロスポーツキャンプの受入体制構築のために、会場設営や安全対策、シャトルバス運行を行い、選手及び見学者等が安全・快適に過ごせる環境を整えるほか、横断幕やのぼり設置、記念撮影パネル等により周知とキャンプを盛り上げることで、観光客誘致と経済効果の波及を図ることを目的とする。

2. 業務の名称

プロスポーツキャンプ推進事業委託業務

3. 業務の期間

契約締結日から令和7年3月7日(金)まで

※プロスポーツキャンプ日程(予定): 令和7年1月上旬～1月下旬 プロサッカーキャンプ
1月下旬～2月上旬 プロサッカーキャンプ
2月中旬～2月下旬 プロ野球キャンプ

4. 業務の場所

糸満市西崎運動公園(陸上競技場、野球場、多目的グラウンド、総合体育館、屋内運動場)、美々ビーチいとまん

※別添 概要図参照

5. 業務の金額

11,512,000円(消費税込み)を上限として積算を行うこと。

6. 業務内容

(1) 宣伝広報に関すること

- ①懸垂幕(ハトメ加工有) W1000mm×H7000mm 3チーム
- ②のぼり W600mm×H1800mm 50枚×2チーム、200枚×1チーム
- ③記念撮影用パネル W2400mm×H1800mm トラス使用 3チーム
- ④チーム・選手紹介ボード W2400mm×H1800mm 3チーム
- ⑤キャンプ周知用横断幕 W3000mm×H3000mm 3チーム
- ⑥制作物に関する著作権、肖像権等権利関係の申請を要するものは受託者が行うこと。
- ⑦会場マップ(西崎運動公園東側、給水塔前、西崎運動公園西側駐車場付近、臨時駐車場)設置
- ⑧その他、上記④、⑤に代わりキャンプ周知または誘客に効果的なもの。

(2) 会場の設営等に関すること

- ①テント（2K×3K、横幕、ウェイトセット）×14張
- ②会議用テーブル×52台
- ③折り畳みイス×150脚
- ④簡易ロッカー（一人掛け）×30個
- ⑤養生マット 野球場×多目的グラウンド間（約50m）
- ⑥多目的トイレ×2台（給水塔付近）
- ⑦その他、安全対策で必要なもの

(3) 会場警備に関すること

- ①警備主任1名×7日（8：00～18：00）
- ②球場正面入り口1名×7日（8：00～18：00）
- ③屋内運動場入り口1名×7日（8：00～18：00）
- ④巡回警備員 5名×5日（通常練習等）（8：00～18：00）
- ⑤巡回警備員 10名×2日（練習試合時）（8：00～18：00）
- ⑥夜間警備18：00～翌8：00 1名×8日

(4) シャトルバス運行に関すること シャトルバス・交通案内等に関すること

- ①臨時駐車場は「美々ビーチ駐車場」を使用し、シャトルバス（中型バス2台）を「西崎運動公園」と交互に運行する。
※会場概要図参照
- ②シャトルバス及び市担当者はそれぞれに出発・到着の状況把握のために連絡を取り合えるよう無線機を手配すること。
- ③西崎運動公園東側、給水塔前、西崎運動公園西側駐車場付近、臨時駐車場にシャトルバス運行案内看板（時刻表）を設置すること。
※臨時駐車場の設置については、別途、観光・スポーツ振興課にて借り上げる。

(5) 実施計画書等の作成

- ①実施計画書の作成
- ②スケジュール表の作成
- ③数量、図面、配置、業務計画の作成

(6) 業務完了報告書等の作成

- ①実績報告書の作成
- ②その他、市が求める必要な報告

(7) その他

- ①委託発注物等の設置から撤去までの間における天災による破損や盗難等については、

受託者の責務とする。

- ② キャンプ期間中における事故等に備え、イベント保険の加入など必要な対策を講ずること。
- ③ キャンプ実施チームの決定により、業務数量に増減が生じる場合は見積書を確認のうえ必要に応じて変更契約または精算払いとする。
- ④ 本事業の実施の上で一部を再委託する場合には事前に（様式4）実施体制にて示すこと。なお、再委託先は再委託を受けた業務を第三者に委託（再々委託）することはできない。
- ⑤ 市内事業者の活用を優先すること。

7. 成果品

本業務の成果品として以下の①から④に掲げるものを令和7年3月7日（金）までに提出すること。

- ① 業務報告書（仕様の達成を証明する書類及び精算報告書、証憑類） 1冊
- ② 成果報告書 2冊
- ③ ①・②のデータ（DVD-R） 1枚
- ④ その他、本企画提案に関する成果物及び市が求める成果物

※懸垂幕、のぼり等制作物のほか、看板設置、設営物、手配物品等はすべて写真を添付すること。

8. その他

- ① 本業務は公募型プロポーザル方式により受託候補者を選定することを前提とする。
- ② 本業務において制作された著作物の権利は全て糸満市が所有する。
- ③ 本仕様書に定めのないことに関して疑義が生じた場合は受注者と発注者の協議によって決定する。
- ④ 完了検査に同席すること。